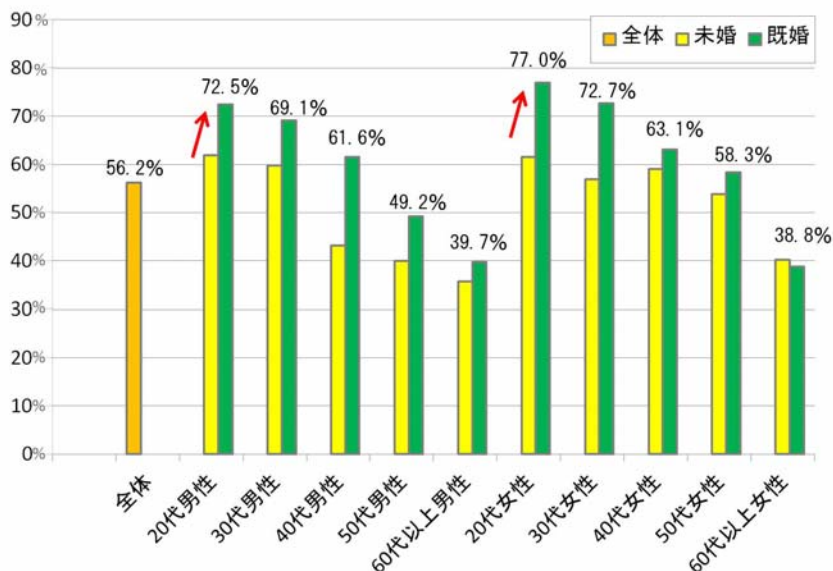


① 既婚者の大掃除実態

結婚を機に、大掃除に対する意識が高まる

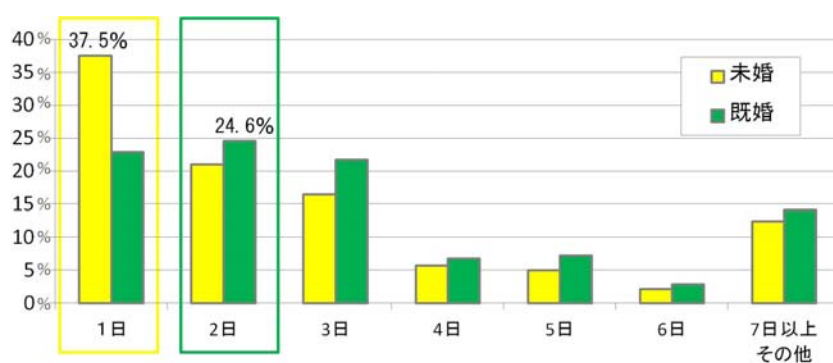
2012 年末の大掃除の実態から、未婚者よりも既婚者の方が大掃除実施率が高く、大掃除に費やした日数や大掃除した場所も多いことが分かりました。結婚を機に、住環境への意識が高くなったり、家事への意識が変化したことが影響していると考えられます。

図 1 : 既婚者の大掃除実施率



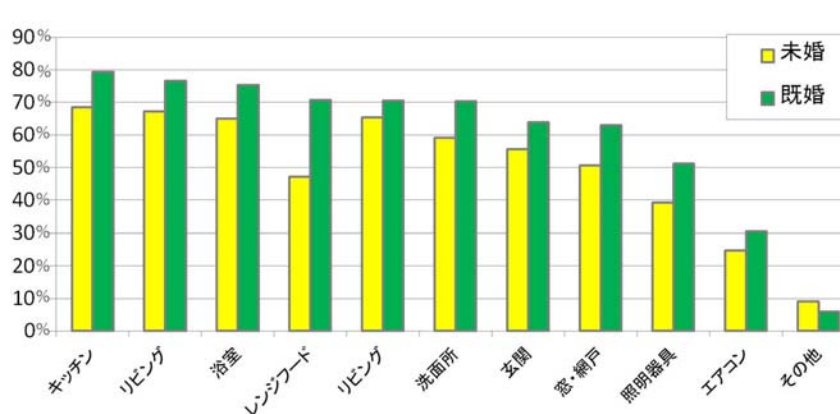
(全体 n=4,160)

図 2 : 既婚者が大掃除に費やした日数



(全体 n=4,160)

図 3 : 既婚者が大掃除した場所



(全体 n=4,160)

② 大掃除での夫婦の役割分担

夫は家族のために“冷たい”“寒い”“高い”場所の掃除に奮闘

2012 年末の大掃除を実施した既婚者を対象に、掃除を担当した場所と担当した理由を聞くと、夫は「家族がしない・できない」という理由から『浴室』を担当する割合が高い結果となりました。妻より担当した割合が高い場所には『照明器具』、『窓・網戸』、『エアコン』が挙げられ、これらの場所を掃除した理由もすべて「家族がしない・できない場所だから」というものでした。年末の寒い時期に、水を使う浴室や窓の掃除は辛いものですし、高所も掃除が困難ですが、家族のために掃除に奮闘する夫の姿がうかがえる結果となりました。

一方、妻が担当した場所の1位は『キッチン』でした。担当した理由は「自分が一番良く使う場所だから」という回答が最も多く挙げられました。

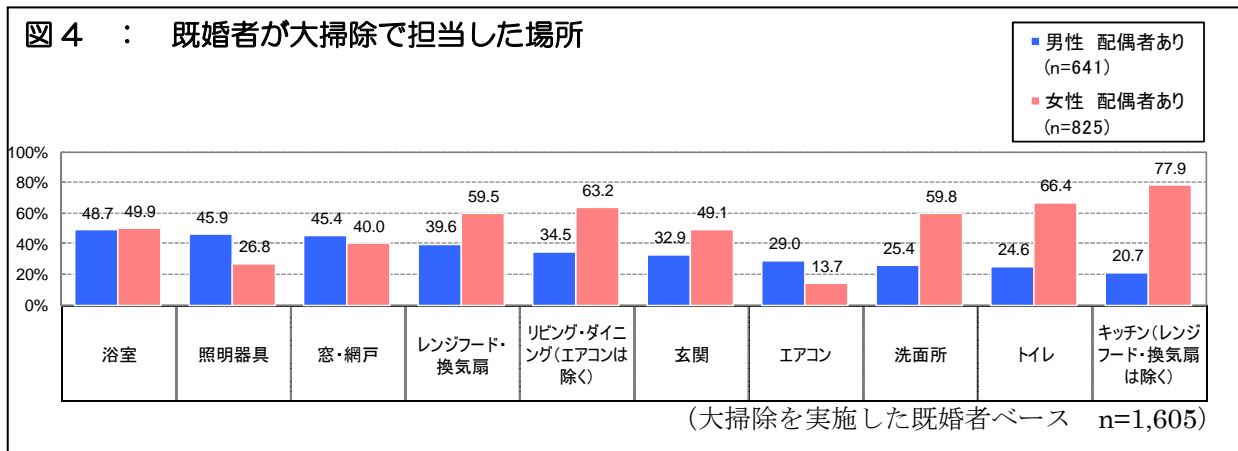


図5：既婚男性・女性が下記の場所を担当した理由

夫が、浴室を担当した理由 (%)	
家族がしない・できない場所だから	20.5
一番汚れている場所だから	18.9
指示された場所だから	18.6
掃除の仕方が分かりやすいところだから	13.5
自分が一番よく使う場所だから	13.1
その他 (ここの掃除が好き、簡単に掃除が済む、など)	27.9

(浴室の大掃除を実施した既婚男性 n=291)

妻が、キッチンを担当した理由 (%)	
自分が一番良く使う場所だから	73.6
家族がしない・できない場所だから	27.4
一番汚れている場所だから	10.6
掃除の仕方が分かりやすいところだから	5.8
ここの掃除が好きだから	3.1
その他 (簡単に掃除が済む場所だから、指示された場所だからなど)	6.7

(キッチンの掃除を実施した既婚女性 n=643)

③ 大掃除の取り組みに対する満足度とその理由

噛み合わない指標！夫は掃除技術に、妻は難所の担当に満足

2012 年末の大掃除で、配偶者の取り組みに満足したかを聞いたところ、妻の取り組みに「満足した」と回答した夫が 73.8%だった一方、夫の取り組みに「満足した」妻の割合は 51.8%で、大きな差があることが分かりました。不満の理由は男女ともに「大掃除に積極的ではなかった」ことが最多ですが、その他の理由をみると、夫は妻に対して「汚れの落ち具合」や「手際の良さ」を求めている一方、妻は「担当箇所」を挙げており、夫婦間の満足の指標が異なることが分かりました。

ぜひ 2013 年の大掃除は、積極的な姿勢とともに、お互いの満足度の“ツボ”を押さえて掃除に取り組んでみてください。

図 6 : 配偶者の大掃除の取り組みへの満足度

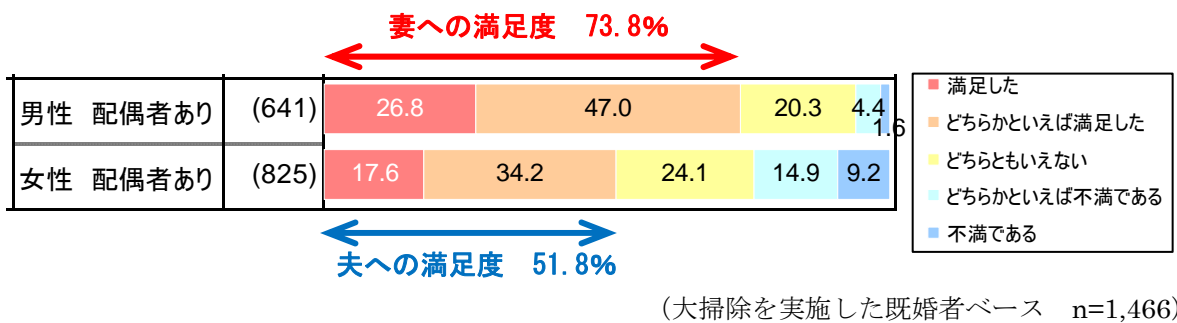


図 7 : 配偶者の大掃除の取り組みに【満足】な理由

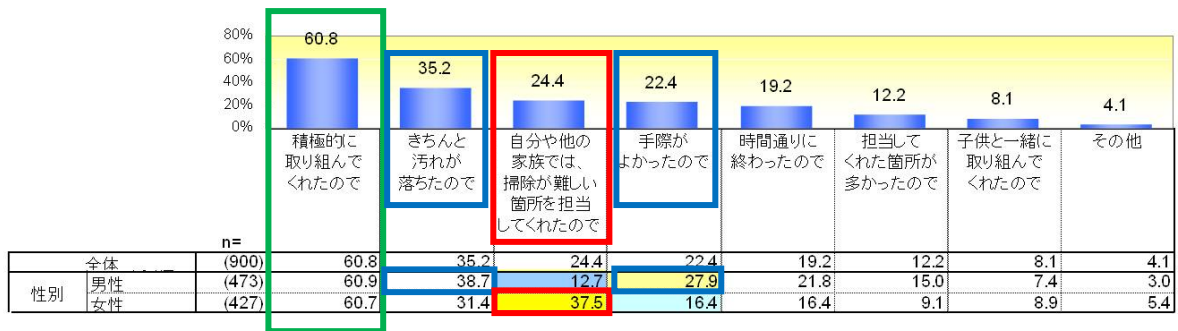
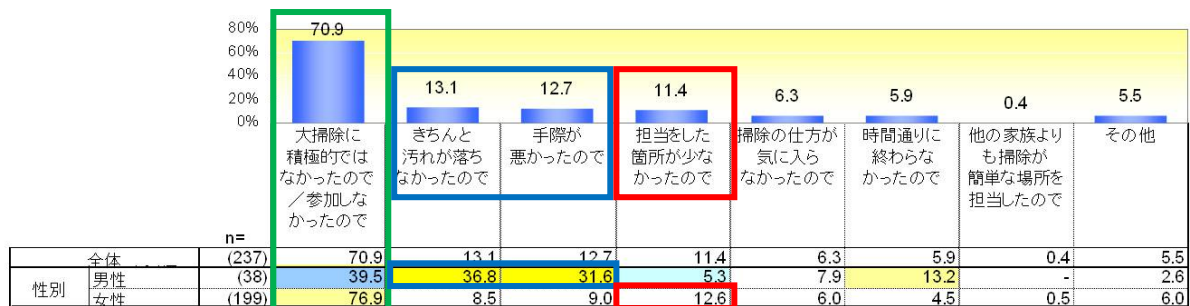


図 8 : 配偶者の大掃除の取り組みに【不満】な理由



④大掃除のやる気をアップさせる言葉

夫をとことん“褒めて”！妻には“ねぎらい”の言葉が効果的！

2013 年末の大掃除を夫婦で取り組むにあたり、一緒に大掃除をしたいのに参加することを渋られてしまったり、参加はしているけれどやる気が感じられないときは、大掃除のやる気を引き出すようなひと言をかけると効果的です。

「配偶者に言われたら大掃除のやる気がアップする言葉」を聞いたところ、たくさんのアイデアが寄せられました。中でも、“感謝”や“評価”、“賞賛”や“激励”などの言葉をかけられると、やる気がアップするということが分かりました。

とくに夫には、掃除への取り組みを褒めたり、掃除後のご褒美を匂わす言葉が効果的で、妻には、感謝やねぎらいの言葉をかけると、なぜか余計やる気を出す傾向にあるようです。

2013 年末の大掃除を夫婦や家族で楽しく取り組むために、ぜひご参考にしてください。

図 9 : 配偶者に言われたら大掃除のやる気がアップする言葉

<p>ありがとう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手伝ってくれてありがとう。(38 歳・男性) ・ご苦労さん。助かりました。(53 歳・男性) ・協力してくれてありがとう。(68 歳・男性) ・毎年ありがとう。(25 歳・女性) ・キレイになると気持ちがいい。ありがとう。(41 歳・女性) ・いつもきれいにしてくれてありがとう。(54 歳・女性) 	<p>さすが！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんな場所まで掃除してくれるの？(30 歳・男性) ・手が届かない高いところは助かる。(45 歳・男性) ・ここはパパでないとできないから！(52 歳・男性) ・仕事で疲れてるのに、えらいね。(27 歳・女性) ・俺が気付かないとこも良くやってくれるよね。(40 歳・女性) ・掃除が上手。(72 歳・女性)
<p>キレイだね！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わあ、きれいになったね、という言葉。(38 歳・男性) ・綺麗な仕事するよね。(52 歳・男性) ・見違えるくらいきれいになったね。(57 歳・男性) ・新築に戻ったようだ。(39 歳・女性) ・ここ、きれいになってきたなあ。(54 歳・女性) ・綺麗になるね、ピカピカだね。(73 歳・女性) 	<p>手伝うよ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこ手伝ったらいい？(30 歳・女性) ・できないところはやるよと言ってくれるとき。(38 歳・女性) ・何か手伝おうか???(42 歳・女性) ・がんばってるね。自分は違うところを手伝うよ。(42 歳・女性) ・自分もやるよ！(54 歳・女性) ・一緒にきれいにして新年を迎えよう。(69 歳・女性)
<p>応援してる！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お父さん今年もがんばってね。(60 歳・男性) ・あなたは掃除が上手だから頑張って。(62 歳・男性) ・一緒に大掃除がんばろうね。(24 歳・女性) ・がんばったね。次は僕がやる。(35 歳・女性) ・ここ掃除したらべっぴんになるぞおー。(42 歳・女性) 	<p>ご褒美あげる！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終わったら豪華なご飯食べに行こう。(31 歳・女性) ・ご褒美あるよ。(32 歳・女性) ・お駄賃あげる。(44 歳・女性) ・あったかいコーヒー用意しておくから。(45 歳・男性) ・掃除と一年間のお礼に欲しい物買ってあげるよ。(28 歳・女性) ・終わったら温泉に行くか。(52 歳・女性)

【 調 査 概 要 】

- ◆調査目的 : 2012 年末の大掃除についての意識・実態把握
- ◆調査対象 : 20 歳以上の男女
- ◆調査地域 : 全国 (エリア区分…北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州)
- ◆調査方法 : インターネットリサーチ
- ◆調査時期 : 2013 年 2 月 1 日 (金) ~ 3 日 (日)
- ◆サンプル数 : 4,160 サンプル (うち既婚者 2,567 人) のうち、設問ごとに該当する数